

津波等に対する対応措置表

別表3

区 分		津波来襲 までの時間 的余裕	船 船 の 対 応					工事・作業等	管制信号	
			港 内 着 岸 船		錨泊船・浮標係留船 (小型船を除く)	航 行 船 大型船、中型船 (漁船を含む)	航行船・錨泊船 小型船 (プレジャーボート、小型漁船 等)			
			大型船、中型船（漁船を含む）							小型船
			危険物積載船	一般船舶 (荷役・作業船含む)						プレジャーボート、 小型漁船等
津波第一警戒体制 (津波注意報)	津波注意報 1m (0.2m ≦ 予想高さ ≦ 1m)		荷役・作業中止 係留避泊又は港外退避		陸揚げ固縛又は係留強化の後 陸上避難 (場合によっては港外退避)	作業中止、港内避泊 (場合によっては港外退避)	港外退避	着岸後陸揚げ固縛若しくは 係留強化の後陸上避難又は 港外退避	工事・作業の中止 資機材固縛 陸上避難	出航信号
津波第二警戒体制 (津波警報) (大津波警報)	津波警報 3m (1m < 予想高さ ≦ 3m)	無し	荷役・作業中止 係留避泊		陸上避難	作業中止、港内避泊	港内避泊	着岸後陸上避難又は 港内避泊	工事・作業の中止 陸上避難	
		有り	荷役・作業中止 港外退避	荷役・作業中止 港外退避又は係留避泊	陸揚げ固縛又は係留強化の後 陸上避難 (場合によっては港外退避)	作業中止、港外退避	港外退避	着岸後陸揚げ固縛若しくは 係留強化の後陸上避難又は 港外退避	工事・作業の中止 資機材固縛 陸上避難	
	大津波警報 10m超 (10m < 予想高さ) 10m (5m < 予想高さ ≦ 10m) 5m (3m < 予想高さ < ≦ 5m)	無し	荷役・作業中止 係留避泊又は陸上避難		陸上避難	作業中止、港内避泊	港内避泊	着岸後陸上避難又は 港内避泊	工事・作業の中止 陸上避難	
		有り	荷役・作業中止 港外退避		陸揚げ固縛又は係留強化の後 陸上避難 (場合によっては港外退避)	作業中止、港外退避	港外退避	着岸後陸揚げ固縛若しくは 係留強化の後陸上避難又は 港外退避	工事・作業の中止 資機材固縛 陸上避難	
南海トラフ地震警戒強化	南海トラフ地震臨時情報 (巨大地震警戒)	港外退避準備若しくは港外退避								
南海トラフ地震注意	南海トラフ地震臨時情報 (巨大地震注意)	港外退避準備								
注意事項		※ 気象庁の津波注意報、津波警報、大津波警報発表時点をもって、港長からの勧告情報を待つことなく自主的に避難体制を講じること。 ※ V H F 装備船は常時 V H F を聴取（国際 V H F 1 6 c h）し、A I S 搭載船は常時 A I S を作動させ、維持すること。 ※ 津波に関する情報等について、可能な限り入手に努めること。 ※ 南海トラフ地震情報に係る情報の入手に努めること。 ※ 上記の表にとらわれず人命の安全を第一とし、状況に応じた最善の措置を講じること。								

【津波来襲までの時間的余裕】

有り： 津波警報、大津波警報が発せられた時点から避難に要する十分な時間（船舶を港外退避、陸揚げ固縛等の安全な状態に置くまで）がある場合

無し： 津波警報、大津波警報が発せられた時点から避難に要する十分な時間（船舶を港外退避、陸揚げ固縛等の安全な状態に置くまで）が無い場合

【用語の定義】

大型船： タグボート等の補助船、パイロットを必要とし単独での出港が困難な船舶をいう。

中型船： 大型船及び小型船以外の船舶をいう。

小型船： プレジャーボート、漁船等のうち、港内において陸揚げできる程度の船舶（造船所での陸揚げは含まない）をいう。

陸上避難： 船舶での退避は高い危険が予想されるので、乗組員等は陸上の高い場所に避難する。可能な限り船舶の流出防止、危険物の安全措置をとる。

港外退避： 港外の水深が深く、十分広い海域、沖合いに避難する（港外退避中に航行困難となった場合は港内避泊）。

港内避泊： 港内の安全な海域で錨、機関、スラスターにより津波に対抗する。

係留避泊： 係留強化、機関の併用等により係留状態のまま津波に対抗する。

陸揚げ固縛： プレジャーボート、漁船等の小型船を陸揚げし、津波等により海上に流出しないよう固縛する。

係留強化： 津波等による係留索の切断等に備え、係留索の増し取り等の対策を講ずる。

港外退避準備： 退避に必要な支援体制、岸壁管理者の対応、荷役の対応に関して確認する。